

医師及びメディカルスタッフのための

第36回糖尿病セミナー「糖尿病 -ライフスタイルを見直そう-」

日時 2020年 2月 11日(火・祝) 13:00~16:40(受付開始12:00~)

会場 新都市ホール・そごう9階 (定員:900名)

共催 神奈川県保険医協会/ノボ ノルディスクファーマ株式会社

プログラム

特別講演1 テーマ:『最適な2型糖尿病食事療法を目指して』

演者: 京都府立医科大学 大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授 福井 道明先生

特別講演2 テーマ:『日本人ビッグデータのエビデンスに基づく糖尿病生活習慣療法
—運動と喫煙を中心に—』

演者: 新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野 教授 曾根 博仁先生

特別報告 テーマ:『全国の開業医による糖尿病実態調査から見えるもの

～糖尿病専門医・一般医の糖尿病治療の現状と連携のありかた～』

演者: あらいクリニック 院長 新井 桂子

レクチャー テーマ:『日常診療のちょっとした工夫』

演者: まちむら内科クリニック 院長 町村 英郎

申込方法

参加費 事前振込 3,000円(当日支払い4,000円) ※お振込後の返金は出来ません。

★必ず事前にFAX等でお申し込み下さい。その後、下記口座へ1/30(木)までに参加費をお振込みください。
(お振込みが期日までに間に合わない場合は、事務局へお問合せ下さい)また、その際、通信欄に「参加者氏名(複数の場合は全員分)」と「糖尿病セミナーの参加費」である旨をご記入ください。資料は当日お渡します。

振込先 郵便局口座名:神奈川県保険医協会 口座番号: 00260-2-2220

問合せ 神奈川県保険医協会 担当: 大井、大波、田中 電話 045-313-2111 / FAX 045-313-2113

～セミナーにお申し込みをされた方へ～

※お申し込みが受け付けられた旨の連絡はしておりません。(別段連絡が無い限り受け付けられております)

※会場は座席により空調の利きに偏りがあります。必要な方は上着、ひざかけ 等ご用意ください。

【取得単位】

- ・ 神奈川糖尿病療養指導士認定のための研修会 (5単位) 申請予定
- ・ 日本糖尿病療養指導士認定・更新のための研修会 (第2群1単位) 申請予定
- ・ 日本糖尿病協会 療養指導医取得(登録歯科医)のための講習会 申請予定
- ・ 日医生涯教育認定講座 CC 申請予定

※原則、遅刻・早退された場合は、単位取得のための参加証配布は致しかねますので、ご了承ください。

第36回糖尿病セミナー 参加申込書 <<FAX 045-313-2113>>

代表者に○	フリガナ	参加者氏名	職種

代表者連絡先ご住所
どちらかに○のチェック
(自宅 又は 施設) 〒

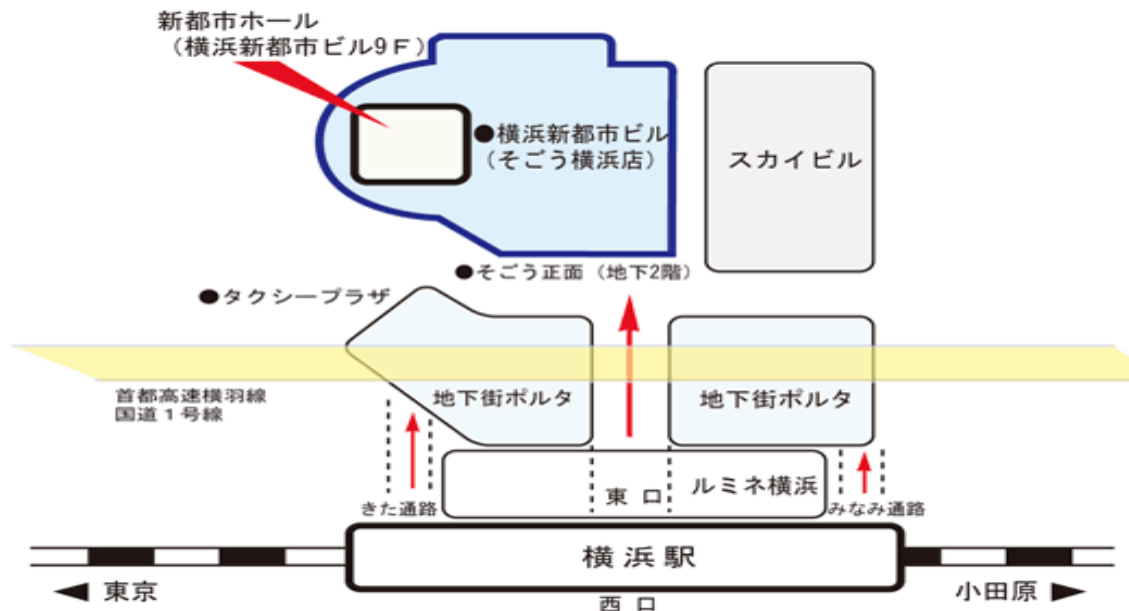
ご連絡先TEL

ご連絡先FAX

施設名 (自宅 又は 施設) () (自宅 又は 施設) ()

■複数お申し込みの場合は、全員のお名前・フリガナ・ご職業をご記入下さい。★お申込み後、参加費をお振込み下さい。

【新都市ホール会場図】



【講演要旨】

※当日多少の内容変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

■ 京都府立医科大学 大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授 福井 道明先生 ■

日本糖尿病学会が推奨する食事療法とは、適正なエネルギー量で、栄養バランスがよく、規則正しい食事を実践し、糖尿病合併症の発症または進展の抑制をはかれる食事です。高齢糖尿病患者に対してはサルコペニア予防のための食事療法について述べたいと思います。

■ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科学分野 教授 曾根 博仁先生 ■

運動療法は、糖尿病治療の「三本柱」のうち実施が最も不十分で、指導が大変な割には効果が小さいという先入観がある。しかし最近のビッグデータ・エビデンスは、運動療法が、薬物療法と比較しても、安全かつ安価で極めて大きな合併症予防効果を持つことを示している。さらに禁煙の糖尿病合併症に対する大きな効果も明らかになり、生活習慣療法に活かすことができる。以上のような観点で、現場の診療や療養指導に役立つデータを概説する。

■ あらいクリニック 院長 新井 桂子 ■

神奈川県保険医協会では、2018年7月に全国の開業医の糖尿病診療実態調査を実施し、2型糖尿病患者8,070症例を集積し解析しました。調査結果から見えてきた糖尿病専門医と一般医の差に着目しつつ、治療法や歯科を含めた連携のありかたについて考察しました。

■ まちむら内科クリニック 院長 町村 英郎 ■

マンネリになりがちな日常診療において、いつも同じ声掛けを繰り返していませんか？
診療前後の待ち時間、診療時間などわずかな時間でも来院して良かったと、思える工夫を参加者と一緒に共有したいと思います。